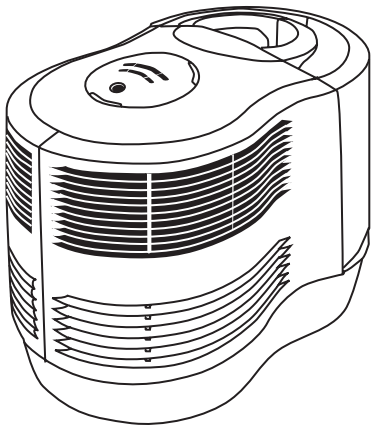
kaz気化式加湿器

取扱説明書（保証書付）

KCM6013



●このたびは、kaz気化式加湿器をお買上げいただきまして、誠にありがとうございました。
●この商品を安全に正しくご使用していただくため、お使いになる前に必ずこの「取扱説明書（保証書付）」をお読みいただき、十分にご理解ください。
●お読みになったあとは、いつもお手元においてご使用ください。

■もくじ

安全上のご注意 …… 1～2
製品の特徴 …… 3
各部の名称 …… 3
ご使用上の注意 …… 3
ご使用前に …… 4
ご使用方法 …… 5
お手入れの方法 …… 6
消耗品の交換 …… 7
故障かな？と思ったら …… 8
製品仕様 …… 9
保証書 …… 10

安全上のご注意

●ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
●ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。
●表示と意味は次のようになっています。

	警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

感電注意	△記号は警告・注意を促す内容があることを告げるものです。図の中や近くに具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください）が描かれています。
分解禁止	⃠記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。
プラグを抜く	●記号は行為を強制したり、指示したりする内容を告げるものです。図の中や近くに具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください）が描かれています。

警告

分解禁止	**絶対に分解したり修理・改造はしないでください。** けが、発火、異常動作の原因になります。電源コードが破損した場合には、危険防止のため、弊社もしくは販売店または同等の有資格者に電源コードの交換を依頼してください。
禁　止	**吸排気口やすき間にピンや針金などの金属物や割りばしのような棒状のものを入れないでください。** 感電や異常動作してけがの原因になります。また、中でファンが高速回転していますので、機械の損傷の原因になります。
プラグを抜く	**お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。また、ぬれた手で抜き差ししないでください。** 感電・けがの原因になります。
水かけ禁止	**モーターハウジングを水につけたり、水をかけたりしないでください。** ショート・感電の原因になります。
接触禁止	**小さい子供が吸排気口に手を入れないように気をつけてください。** 中でファンが高速回転していますのでけがの原因になります。

注意

分解禁止	**電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。** 感電やショートして発火の原因になります。
禁　止	**電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。** 感電・ショート・発火の原因になります。

禁　止

電源は交流100V以外では使用しないでください。
火災・感電の原因になります。

禁　止

電源コードを傷付けたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。また、重い物を載せたり、狭み込んだり、加工しないでください。
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

禁　止

本体に腰かけたり、物を載せたりしないでください。
本体の破損の原因になります。

禁　止

不安定な場所には置かないでください。また、使用中は持ち運んだり、傾けたり、動かしたりしないでください。
中の水がこぼれ、モーターを傷める原因になります。また、人にあたりケガをする原因になります。

プラグを抜く

使用中や使用直後は、タンクを外さないようにしてください。タンクを外すときは、スイッチを切って電源プラグをコンセントから引き抜いてから行ってください。
中でファンが高速で回っており、ケガの原因になります。

プラグを抜く

使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜いてください。
けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。

水を替える

ベースやフィルターは少なくとも1週間に1回程度お手入れし、常に清潔にしてお使いください。
お手入れせずに使用を続けますと、汚れやカルキで加湿量が低下したり、カビや雑菌が繁殖し悪臭の原因になります。また、まれに体質により過敏に反応し、健康に良くないことがあります。この場合はより頻繁にお手入れを行ってください。

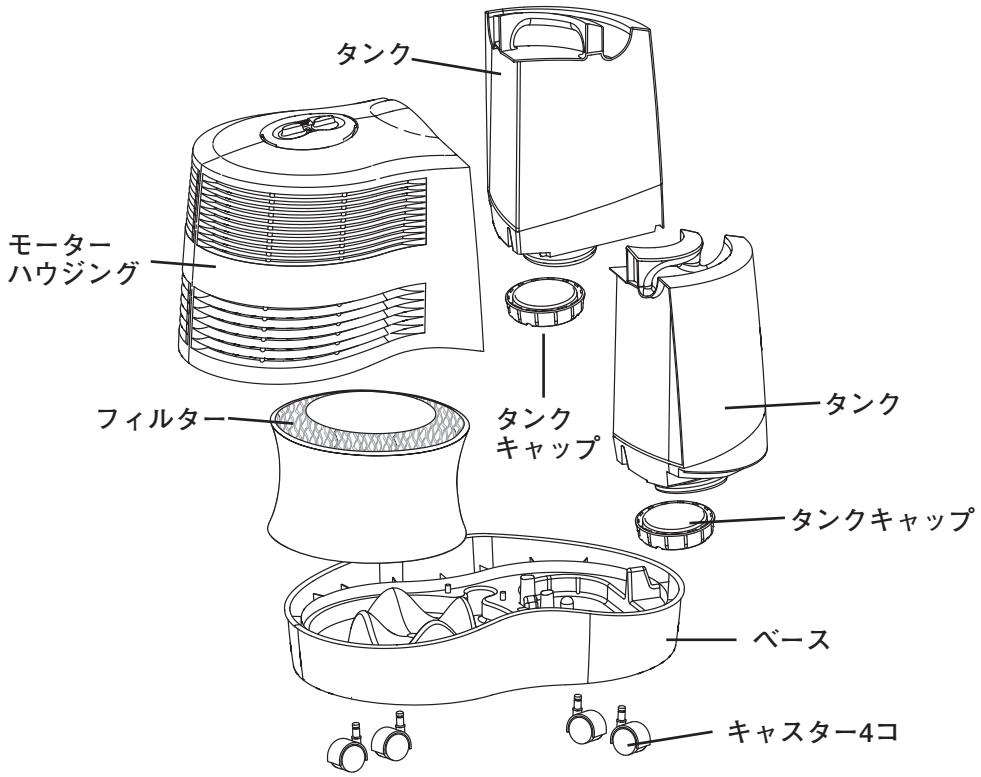
離して置く

就寝中にご使用される際は風が身体に当たらない場所に置いてください。
気化式のため送風孔より冷たい空気が出ますので、身体に不快感や害を及ぼす原因になります。

製品の特徴

本製品は、ファンにより乾燥した空気を取り込み、湿ったフィルターに通すことで空気に潤いを与えてお部屋に戻す自然気化式加湿器です。湿度調整機能付なので、必要以上に室内が加湿される心配がありません。ジメジメ感がなく、しかも本加湿器から出る加湿された空気中の水分は目に見えませんが、タンクの水の減り具合でお部屋が加湿されていることがおわかりいただけます。

各部の名称



ご使用上の注意

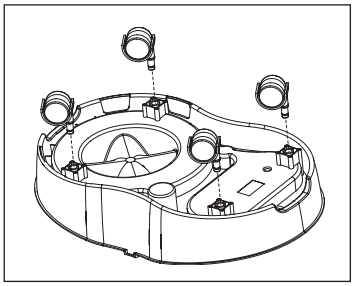
●固く水平な場所に置いてください。
●ストーブなどの暖房器具から50cm以上、壁や窓から50cm以上離れた場所でご使用ください。
●初めて使用する場合、フィルターが乾いている場合にはフィルターを水で湿らせてからご使用ください。
　注意：フィルターは絞らないでください。加湿量が低下したり破損するおそれがあります。
●加湿器から吹き出す風は冷たく感じることがあります。
　これはフィルターで水が気化するときに熱が奪われるためで、異常ではありません。
　注意：就寝中は身体に直接風が当たらないように設置してください。

ご使用前に

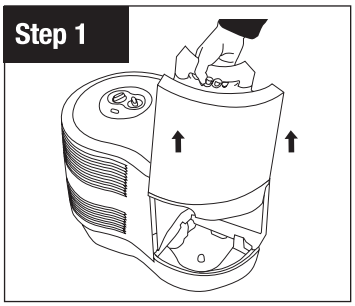
●キャスターの取り付け

※キャスターを取り付けずに使用しても構いません。

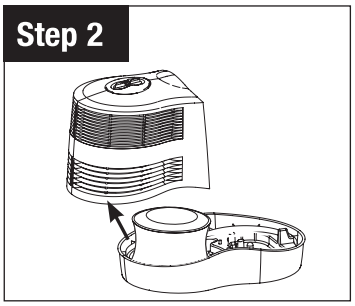
1　固く水平な場所に、ベースを逆さにして置いてください。
2　キャスター4個をそれぞれベースのキャスター穴にカチッというまで差し込んでください。



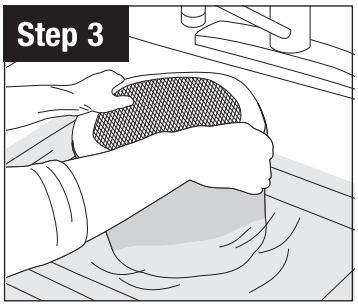
●フィルターを水に浸す



ベースからタンクを外してください。

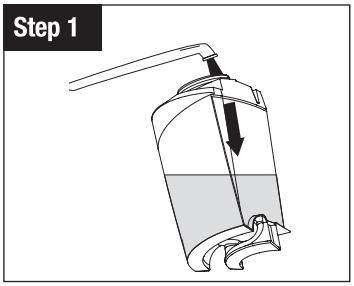


ベースからモーターハウジングとフィルターを取り出してください。

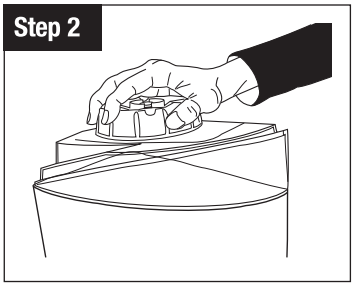


フィルターを水に浸し、絞らずにベースに戻し、モーターハウジングをフィルターの上からベースにセットしてください。

●タンクに給水する



タンクを逆さにしてタンクキャップを外し、水道水を入れてください。
※お湯は絶対に入れないでください。故障の原因になります。
※必ずしも両方のタンクに水を入れる必要はありません。



タンクキャップを右に回して、しっかりと締めた後、逆さにして水が漏れないか確認してください。
タンクをベースに戻してください。

ベースにタンクをセットしたあとは本体を移動したりゆすったりしないでください。水漏れの原因となります。

ご使用方法

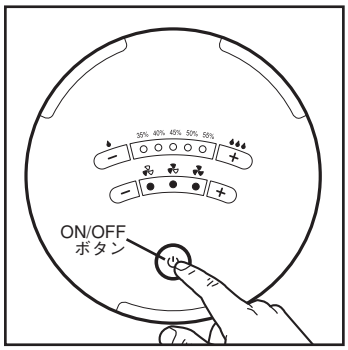
1　電源プラグをコンセントに差込んでください。

2　加湿運転の開始／終了

ON/OFFボタンを押してください。強運転、連続運転モードで運転が始まります。

注：タンクに水が入っていなかったり、少なすぎる場合は、運転されません。タンクに水を十分に入れてからON/OFFボタンを押してください。

運転を終了する場合は、ON/OFFボタンをもう一度押してください。



3　加湿量／ファンスピードの調整

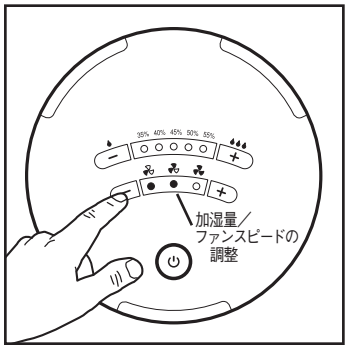
本製品は3段階の加湿量／ファンスピードの調整ができます。

：強　急速加湿モード

：中　通常運転モード

：弱　おやすみモード

加湿量／ファンスピードを下げたい場合は（ー）ボタンを、上げたい場合は（十）ボタンを押してお好みの設定をお選びください。



4　湿度の調整

本製品はお部屋の湿度を35％から55％まで5段階に設定することができます。湿度設定をする場合は、次の手順で行ってください。

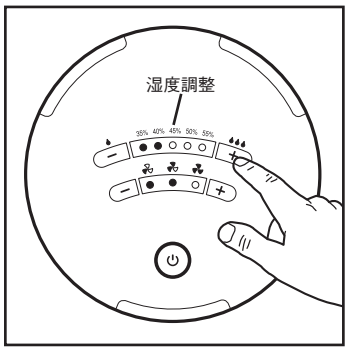
（1）連続運転の状態（湿度設定ランプが全く点灯していない状態）で（十）ボタンまたは（ー）ボタンのいずれかを1回押してください。

（2）湿度設定ランプがすべて点灯し55％の設定になりますので、湿度設定を下げたい場合は（ー）ボタンを、再度上げたい場合は（十）ボタンを押してお好みの設定にしてください。

例：湿度40％に設定すると、35％と40％のランプが点灯します。

・設定された湿度に到達すると、自動的に運転が止まります。（ランプは点灯したままです。）
お部屋の湿度が下がってくると、再度運転を行い、設定された湿度を保つようにONとOFFを繰り返します。

・湿度設定運転から連続運転に戻したい場合は、ON/OFFボタンを2回押してください。



お手入れの方法

お手入れをする際は必ず電源プラグをコンセントから外してください。
感電したり、誤作動によりケガをすることがあります。

●フィルターのお手入れ

加湿器の使用を続けていくと、水道水に含まれるミネラル分や空気中の汚れがフィルターに付着します。フィルターが汚れていると加湿性能が低下しますので、下記の手順でフィルターのお手入れをしてください。

1　きれいな水道水をバケツなどに溜め、10分間ほどフィルターを浸してください。フィルターは絞らずにそのままベースにセットしてください。
2　フィルターをお手入れしても汚れや傷みが激しい場合や、加湿シーズン終了時には、新しいフィルターと交換してください。（7ページのフィルターの交換方法をご参照ください。）

●ベースのお手入れ

1　タンク、モーターハウジング、フィルターなどベース上にあるものを全て取り外してください。
2　ベース内に残っている水を全部捨ててください。
3　中性洗剤をスポンジにつけて、ベースを洗ってください。
4　汚れ落ちが悪い場合は、1カップの酢をベースに入れて、20分ほど置いてください。
　また、柔らかい布に酢をつけて汚れている箇所を拭いてください。
5　水道水できれいに洗い流し、完全に乾かしてください。

●シーズンオフ後のお手入れ

加湿シーズンが終わりましたら、ベースのお手入れをしてタンクやベースを完全に乾かし、乾燥した場所に保管してください。

※保管する際は、タンクやベース内には水を残さないようにしてください。水を残したまま長期間放置するとカビや雑菌の繁殖の原因になります。
※フィルターはシーズン毎に新しいフィルターと交換するようにしてください。

消耗品の交換

※フィルターは消耗部品に該当しますので、1年間の保証対象ではありません。

●フィルターの交換

加湿器の使用を続けていくと、水道水に含まれるミネラル分や空気中の汚れがフィルターに付着したり、劣化等によって加湿能力が低下していきます。
およそ2～4ヶ月が交換の目安となりますが、以下の場合には新しいフィルターと交換してください。

・加湿能力が低下してお手入れしても改善されないとき
・カビが発生していたり、著しく汚れてしまったとき
・フィルターに穴が空いたり、切れていたり、つぶれてしまっているとき
・加湿シーズンが終了したとき

交換用フィルターにはKaz加湿器専用フィルターをご使用ください。これ以外のものを使うと故障の原因となります。交換用フィルターのご購入は、販売店あるいは保証書に記載の当社までご連絡ください。

交換用フィルター　品番：KC14N

故障かな？と思ったら

症　状	推定原因	対　策
電源は入っているが加湿していない	本加湿器は、フィルターに含まれた水分を自然気化させて加湿するものなので、目に見える蒸気や霧は出ません。	タンクの水量が減っているか確認してください。
	タンクに水が入っていない。	タンクに水を給水してください。
	設定湿度が低い。	湿度設定を高くしてください。
	平らな面に置かれていない。	固く平らな場所に置いてください。
	加湿器内部の湿度が高い。	電源を止めてしばらくしてから再運転してください。
	フィルターに水が吸収されない。	フィルターを水の中に約15分間浸してから再度運転してください。それでも良くならない場合は、新しいフィルターと交換してください。
	ベースにミネラル分が付着している。	お手入れ方法にしたがってベースのお手入れをしてください。
電源が入らない	電源プラグがコンセントに差し込まれていない。	電源プラグをコンセントに差し込んでからON/OFFボタンを押してください。
窓や壁に水滴がつく	湿度設定が高い。	湿度設定を下げてください。
	窓や壁の近くに加湿器を置いている。	窓や壁から50cm以上離して置いてください。
加湿器から変な臭いがする	ベースとフィルターが汚れている。	お手入れ方法にしたがってベースとフィルターのお手入れをしてください。
タンクから水がもれる	タンクキャップのゴムパッキンが外れているかずれている。	タンクキャップを交換するかタンクキャップのゴムパッキンを溝にしっかりとはめてください。水を供給して漏れがないことを確認してください。
	タンクキャップがしっかり閉まっていない。	タンクキャップをしっかりと閉めてください。

製 品 仕 様

型　　式	KCM6013
電 気 定 格	100V・50/60Hz
消 費 電 力	60/70W
外 形 寸 法 図	幅550×奥行350×高さ460mm（キャスター含む）
重　　量	7.2kg
タ ン ク 容 量	12L
定格加湿能力	1500ml/h
連続加湿時間	約12.5時間
適 用 床 面 積	一戸建木造住宅和室42m²（25畳） 一戸建プレハブ住宅洋室69m²（42畳）

※適用床面積の目安は、日本電機工業会規格（JEM1426）に基づき算出しています。
ただし部屋の湿度、部屋の構造、壁、床の材質、使用暖房器具等によって適用床面積および連続加湿時間は変化します。

保証書・アフターサービスについて

●この商品には保証書を添付しております。保証書は本取扱説明書11ページにございます。
●保証書はお買い上げの販売店で発行しお渡ししますので、所定事項の記入および記載内容をご確認ください。
●この保証書は紛失しても再発行いたしませんので、大切に保管してください。
●保証期間はお買い上げの日から1年間です。
保証期間中の修理でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。
●保証期間経過後の修理については有料修理となります。
保証期間外の修理などアフターサービスについてご不明の場合には、お買い上げの販売店または11ページの保証書に記載してある本社または大阪支店にお問い合わせください。
●修理品に関する問い合わせ：日本ゼネラル・アプライアンス（株）技術部
TEL 03-5643-1331（代）
●修理品の送り先：
〒210-0869　神奈川県川崎市川崎区東扇島22-4
東洋運輸倉庫（株）JGA修理センター
TEL 044-281-2171（こちらでは修理品に関するお問い合わせには対応できません。）
故障内容を明記の上、お送りください。
保証中の場合は、保証書（またはコピー）もしくは購入日を確認できるものを添付してください。
●この商品の補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）の最低保有期間は製造打切後5年間です。

kaz 加湿器　保証書

型　式	KCM6013	持込修理
お買い上げ日	年　月　日	
保証期間　（お買い上げ日より）		本体：1年　フィルターは保証対象外
お客様ご住所	□□□-□□□□	TEL（　）　ー
（フリガナ）ご芳名		様
販売店　店名・住所		印　TEL（　）　ー

●この保証書はお買上げの日から1年間、下記の条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理等についてご不明の場合には、お買上げの販売店または下記に記載してある弊社にお問い合せください。

⑴　万一、上記に示す保証期間内に正常な使用状態で、材料あるいは製造上に起因する故障が発生した場合には、無料修理致します。

⑵　無料修理をお受けになる際は、商品と本書をご持参ご提示の上、お買上げの販売店または下記に記載してある本社および大阪支店にご依頼ください。

⑶　離島から本製品を郵送等で修理依頼される場合には、その郵送等に係る経費は実費を頂きます。

⑷　次の様な場合には、保証期間中であっても有料修理となります。

(イ)　誤った使用方法あるいは取扱い上の不注意による故障や損傷。

(ロ)　不当な修理や改造によって生じた故障や損傷。

(ハ)　お買上げ後の輸送、落下等による故障や損傷。

(ニ)　火災、地震、水害、落雷その他の天災地変、公害や異常電圧等による故障や損傷。

(ホ)　一般家庭用以外（例えば、業務用の長時間使用、車両や船舶への搭載）に使用した場合の故障や損傷。

(ヘ)　本書の提示がない場合。

(ト)　お買上げ年月日、お客様名、販売店名等で記入が必要と定めた事項の記入がない場合、又は字句が書き替えられた場合。

⑸　本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid in Japan.

⑹　修理内容の記載欄は、修理伝票等の発行をもって代替させて頂きます。

⑺　お客様にご記入いただいた保証書の写しは、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

日本ゼネラル・アプライアンス株式会社

本　　社　〒103－0007　東京都中央区日本橋浜町2-30-1　IKビルディング9F
TEL（03）5643-1331（代）　FAX（03）5643-1335
大阪支店　〒542－0081　大阪府大阪市中央区南船場1-16-10　大阪岡本ビル6F
TEL（06）6125-2620（代）　FAX（06）6125-2607

米国Kaz社日本総代理店

日本ゼネラル・アプライアンス株式会社

東京本社 ： 〒103-0007 東京都中央区日本橋浜町2-30-1 IKビルディング9F
TEL （03）5643-1331（代） FAX （03）5643-1335

大阪支店 ： 〒542-0081 大阪府大阪市中央区南船場1-16-10 大阪岡本ビル6F
TEL （06）6125-2620（代） FAX （06）6125-2607

P/N：31IM6013191 PUB. NO. 42U1203